

エレファンテックの低炭素 PCB『SustainaCircuits®』、 Logitech 社マウスに量産採用 ～革新的技術の量産供給を開始、サステナビリティ実現を推進～

[エレファンテック株式会社](#)（本社：東京都中央区、代表取締役社長：清水信哉）は、同社の革新的な低炭素プリント基板（PCB）技術『SustainaCircuits®』が、[Logitech International](#)（以下 Logitech 社、日本法人名：株式会社ロジクール）のコンピュータマウスに量産採用されたことを発表しました。

Logitech 社は、この最先端技術を量産規模で採用する初の海外企業となります。Logitech 社とエレファンテックは、本量産開始を皮切りに、エレクトロニクス業界におけるサステナビリティ推進に向けて連携を深めて参ります。



『SustainaCircuits®』FPC は Logitech 社の PC マウス MX Vertical に量産採用されました

この連携の中核となるのは、アディティブ方式の PCB 印刷プロセスを採用した『SustainaCircuits®』にあります。これは、インクジェット技術による回路印刷と選択的な銅めっき技術を組み合わせることで、従来のサブトラクティブ方式（エッチング工程）が不要となり、製造過程における廃棄物と二酸化炭素排出量を大幅に低減します。

今回の採用は、Logitech 社の「サステナビリティのための設計（[Design for Sustainability](#)）」アプローチと完全に合致しており、製品のカーボンフットプリント削減に対する両社の共通した姿勢を明確に示すものです。Logitech 社は『SustainaCircuits®』を採用することで、よりスマートに、より少ないエネルギーと廃棄物で設計する方法に焦点を当て、サステナブルデザインにおけるリーダーシップをさらに強化します。

エレファンテック代表取締役社長 清水信哉 コメント

Logitech 社との連携により達成された、エレクトロニクスの持続可能な未来に向けた我々の歩みにおける、この重要な節目を発表できることを大変嬉しく思います。人類は理論上、持続可能な未来を形作るアイデアや技

術を持っていますが、最大の課題は常に商業化でした。商業化には、技術を市場に投入するリスクを厭わない人々と、それらを率先して受け入れるアーリーアダプターの両方が必要です。Logitech 社と連携を開始した当初から、私たちはその実行力に常に感銘を受けてきました。彼らのコミットメントなしには、本日発表するこの素晴らしい成果は実現できなかったでしょう。この連携モデルが触媒となり、テクノロジー業界がより持続可能な未来への進歩を加速させるきっかけとなることを願っています。

Logitech 社でビジネス部門のプレジデントを務める Prakash Arunkundrum 氏 コメント

エレファンテックは、環境負荷削減に取り組むことで、家電業界に意義ある変化をもたらそうとする Logitech 社の理念を体現しています。『SustainaCircuits®』は業界標準を再定義し、さらなる進歩を促す可能性を秘めています。エレファンテックのような進取的な企業は、従来の産業にダイナミズムと創造性をもたらします。Logitech 社の「[Logitech's Future Positive Challenge](#)」を通して始まったこの連携が実現したことを、私たちは大変嬉しく思っております。彼らの画期的な技術は、すでに当社の MX Vertical マウスにインパクトを与えており、持続可能な技術が単なる発明にとどまらず、グローバルな規模で実社会の解決策を拡大することにあるのだと証明しています。

この連携のきっかけは、2023 年にエレファンテックが Logitech 社の「[Logitech's Future Positive Challenge](#)」で受賞したことでした。エレファンテックの革新的な低炭素 PCB ソリューションに関する最初の提案を受けて、Logitech 社のチームは、貴重なアドバイスや専門知識、ブランド面での支援を提供しました。両社で何度も協議を重ねることで『SustainaCircuits®』はさらに洗練され、この革新的な PCB 技術を最初の製品へスムーズに搭載される道筋ができました。

エレファンテックは今後、高まる世界的な需要に応えるため、持続可能な PCB ソリューションのポートフォリオを拡大し、生産体制の強化を図っていきます。引き続き、革新的で環境に配慮した技術を通じて、世界中のエレクトロニクスメーカーの脱炭素化への取り組みを支援してまいります。

エレファンテックについて

エレファンテックは、独自の金属インクジェット技術により、持続可能なプリント基板製造を開拓しています。同社の革新的なアプローチは、従来の方法と比較して CO₂排出量を 75%、水消費量を 95%削減します。エレファンテックの持続可能性へのコミットメントは高く評価されており、2023 年 10 月には CEATEC AWARD において経済産業大臣賞を受賞するなど、複数の賞を受賞しています。

詳細については、<https://elephantech.com/> をご覧ください。

会社概要

会社名	エレファンテック株式会社
設立	2014 年 1 月
本社所在地	東京都中央区八丁堀四丁目 3 番 8 号
代表	代表取締役社長 清水信哉
事業内容	プリントド・エレクトロニクス製造技術の開発、製造サービス提供
URL	https://www.elephantech.com

<本件に関するお問い合わせ先> エレファンテック株式会社 広報担当 pr@elephantech.co.jp